

## さらに未来へ向かって歩み続ける商店街へ

魚町の南エリアに位置する北九州の台所と呼ばれる「**旦過市場**」は現在全体を4つの地区に分けて再整備中で、全く新しく生まれ変わります。今後、これまでに以上に活気に溢れる市場エリアとして賑わいが期待されています。



さらに、デジタル人材需要の高まりを受け、2027年4月に「**(仮称)北九州市立大学情報イノベーション学部**」が市場内に新設される計画で、周辺の人流が増加することが期待されています。



2027年4月  
**情報イノベーション学部**  
新設  
(仮称・設置構想中)

アクセス抜群の新キャンパス

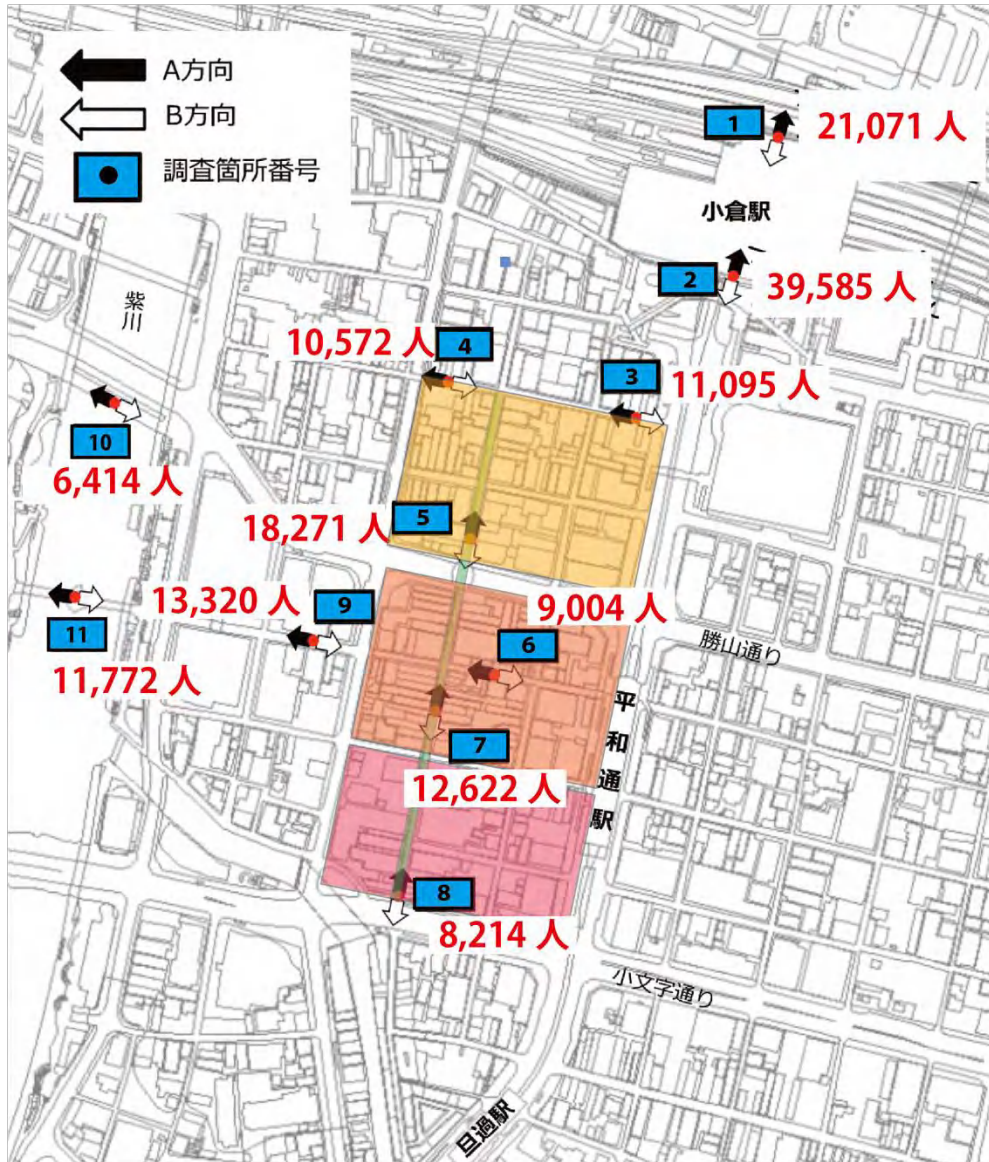
- IT企業が集積する小倉都心部に新設し、大学と企業がコラボした教育プログラムを提供
- 新幹線・JR西ノバス・モレール、あらゆる交通機関が揃う九州の玄関口「小倉駅」から徒歩11分
- モレール「旦過駅」からは徒歩2分
- 世界に類を見ない市場の上にキャンパスがあり、周辺に飲食店が多数で、学生生活も充実
- 本学で最も学生数が多い北方キャンパスにはモレールでら駅(8分)で移動しやすく、授業・サークル活動など様々な場面で交流が可能

**大学 × 地元**

**デジタル人材輩出へ**

学部名称	情報イノベーション学部
学科名称	情報エンジニアリング学科(入学定員:68名) 共創社会システム学科 (入学定員:50名)
学部入学定員	118名(収容定員472名)
学位	学士(情報工学)
開設時期	2027(令和9)年4月
設置場所	小倉都心部

## 毎日多くの人で賑わう魚町銀天街



直近のデータでも魚町商店街のある魚町1丁目～3丁目商店街の歩行者通行量は土日と平日1日の3日間平均で1万人を超える地点が多く、商店街の中心であるアーケードの結節点（ポイント5の場所）では18,000人超となっている。小倉駅の南口は約4万人と多くの交通量があるが、約半数が商店街の中心へと流れておりアーケードの通りがメインストリートとなっている状況が見とれる。



【ポイント別データ/令和5（2023）年】

（単位：人）

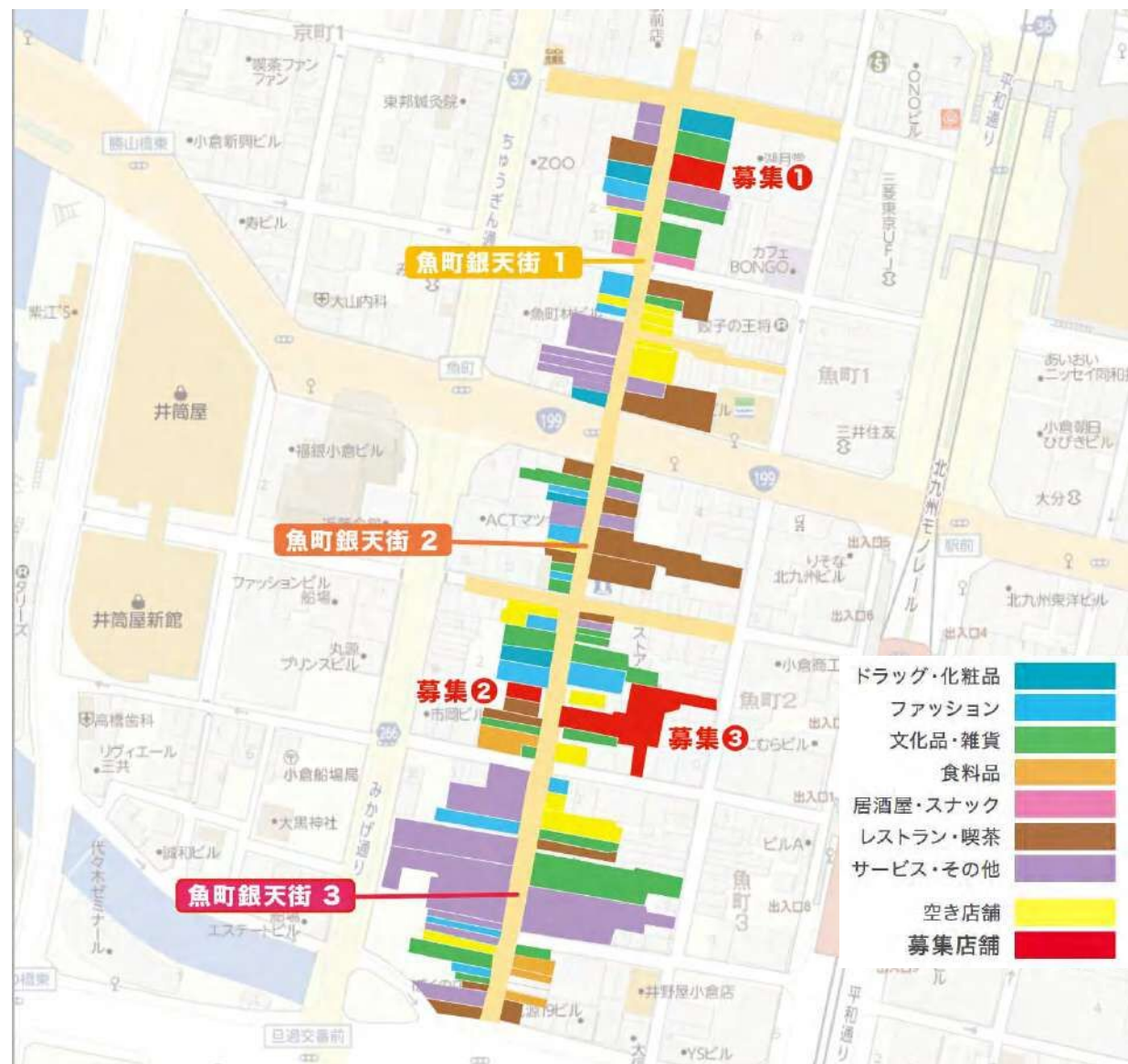
調査箇所	11月11日（土）	11月12日（日）	11月13日（月）	3日間平均	土・日平均
1	29,052	13,090	18,657	20,266	21,071
2	52,989	26,181	17,037	32,069	39,585
3	11,975	10,214	5,811	9,333	11,095
4	11,308	9,836	5,791	8,978	10,572
5	19,365	17,177	11,534	16,025	18,271
6	10,425	7,582	6,527	8,178	9,004
7	14,341	10,902	8,449	11,231	12,622
8	10,599	5,829	5,962	7,463	8,214
9	14,822	11,818	6,720	11,120	13,320
10	7,196	5,632	2,459	5,096	6,414
11	11,685	11,858	3,628	9,057	11,772

**JR小倉駅前に位置する利便性の高い商店街。**  
**他競合施設に無い独自性のある物販・飲食・サービス等の業種が混在することで、魅力ある界隈空間を形成している。**

中心市街地の駅前商店街であることや、大量交通機関（電車・モノレール・バス等）の駅からも至近距離にあるアクセス性の良い立地にある事から、多くの物販店が軒を連ねる。食品やドラッグストアといった最寄性の高い物販やミセスファッションや呉服といったアパレル、古くからの履物店といった「他競合施設には無い」独自性のある物販店が林立。

また、美容・リラクゼーション・クリニック等のサービス業種も多く出店。本対象商店街では、これらの業種が自然発生的に混在していたが、ナショナルチェーンの進出及び新しさと歴史性の調和により、計画的配置の商店街へと進化しつつあると見受けられる。

各商店街は、右図のような業種を形成している。まだまだ多種多様に混在しているが、時代と共に徐々に進化・活性化が図られている。



## 魚町銀天街 1 (1丁目)

通行量は18,271人/日。  
JR小倉駅から至近距離にあり、  
商店街の中で最も交通量の多い  
中心的モール。  
最寄り性物販を中心に飲食・  
サービス業種が混在。

JR小倉駅から至近距離に位置し、商店街  
の中心的モールを形成する利便性の高い商  
店街。魚町銀天街1丁目は、商店街の中  
でも1番人通りが多い為、繁華街としての  
特性が強く、日常的に立ち寄りやすい最寄  
り性物販（ドラッグ・コスメ等）を中心  
に飲食・サービスが混在している。  
募集店舗区画は、右図の通り。



## 魚町銀天街 2 (2丁目)

通行量は、12,622人/日。  
魚町銀天街3丁目と連続する  
食物販・ファッション・雑貨等  
の物販ゾーンを形成。  
独自性の強い特徴的な地元  
ショップも林立し、チェーン店  
と融合。

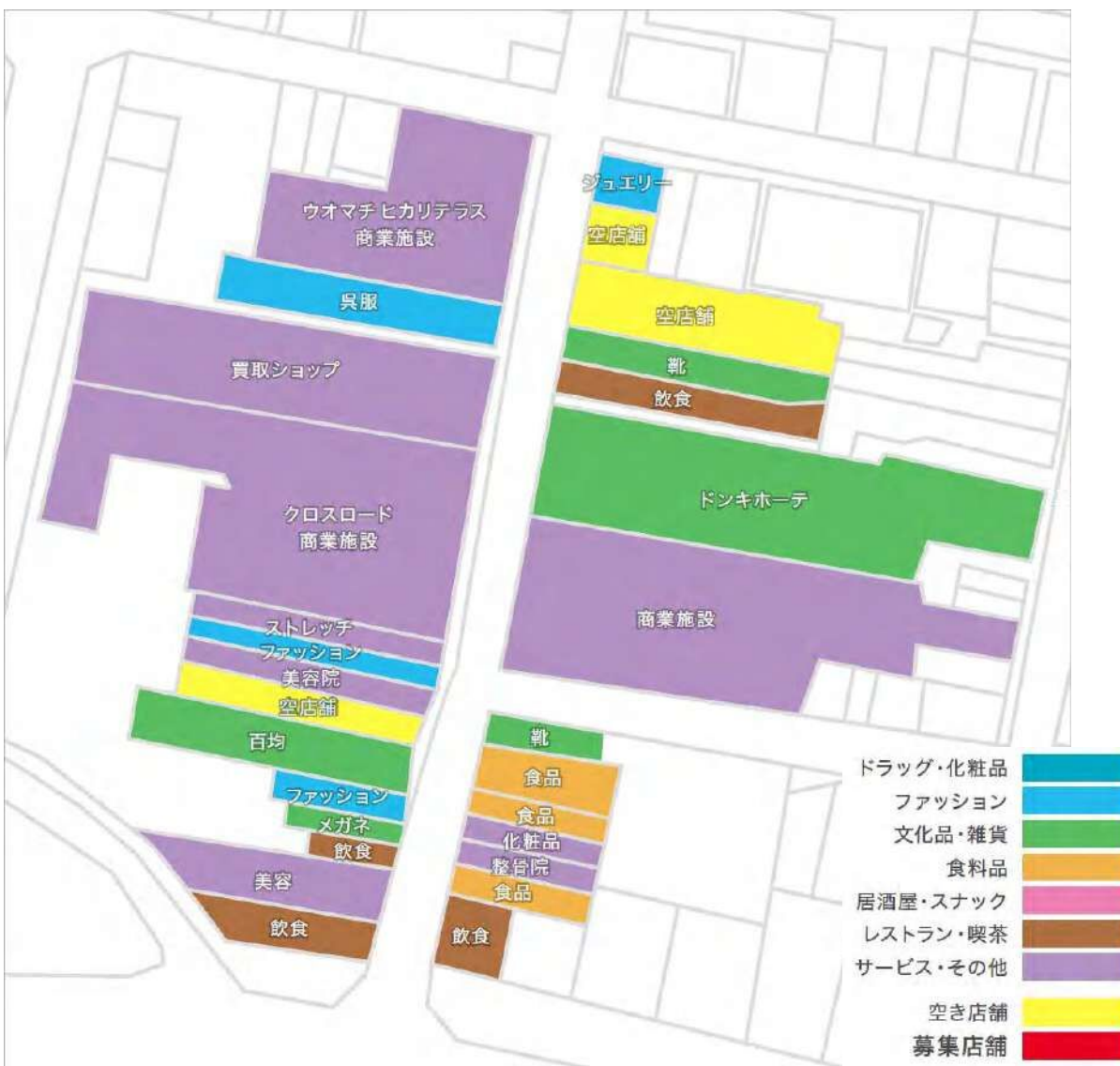
魚町銀天街2丁目は、ファッションを中心とした物販ゾーンを形成しており、ミセスやメンズファッション・雑貨・アクセサリ・靴等で構成されている。コンビニやカフェ、メガネ他ナショナルチェーンも出店。一方、刃物や呉服等独自性の強い特徴的な地元ショップも多く、それらが融合した通りとなっている。募集店舗区画は、右図の通り。



## 魚町銀天街 3 (3丁目)

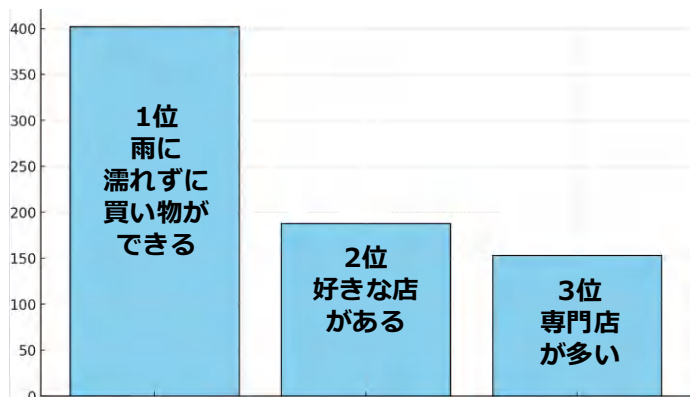
ミセスファッションの集積や最寄り性物販（食品やドラッグ）・飲食・サービスが混在するこれまでのゾーン形成に加え、商店街の奥まで集客を目指す大型ディスカウント店や新しい商業集積施設などが創出・融合。  
 通行量は、8,214人／日が流動。

魚町銀天街3丁目は、呉服をはじめミセスファッションが数多く出店。また、食品スーパーやドラッグストア・美容・ジュエリーや100円均一ショップなど、女性が好む業種が集積しているのが特徴的。近年では、ディスカウント型大型店が進出。また、商店街のランドマーク的商業施設も開発されている。計画的に女性を意識した、集客を促す配置構成が考えられたと思われるゾーンを形成。



## 魚町銀天街の魅力と今後へ期待することを聞いてみました

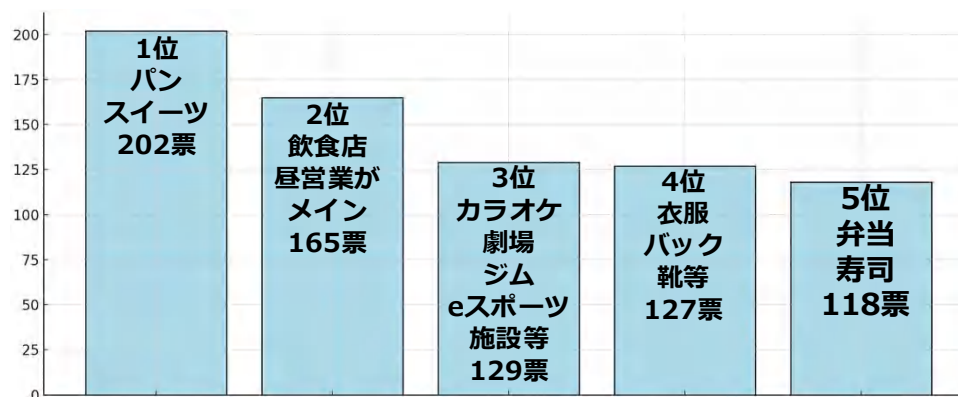
### 魚町銀天街の魅力は？



言い換えると魚町銀天街は

- 1位 雨の日でも快適で便利に買い物ができる
- 2位 愛されるお店が多く個店がファンを獲得できている
- 3位 個々のニーズを満たしてくれる个性的なお店が多い

### 魚町銀天街に入ってほしい業種は？



日常使いできる「食」に関するお店のニーズ（1・2・5位）  
友達などと集まって「楽しむ」ためのニーズ（2位・3位）  
が多い傾向が見られます。

### 若手社会人にインタビュー。リアルな声を聞いてみました。



魚町銀天街には、さまざまな専門店があって、雨に濡れないのはもちろん、夏の暑い時期は日差しも遮ってくれるアーケードがあるので、仕事の移動でもよく通っています。欲を言えば若者向けの手作りのアクセサリーや雑貨を扱うショップがあったら行ってみたいです。また、おしゃれなカフェやインスタ映えするスイーツ専門店もあれば嬉しいです！



小倉で働いていても商店街には昼間に行くことが少ないのですが、最近はドンキホーテができたので、仕事帰りに日用品の買い物をしています。まだまだ自分磨きをしたいので、仕事帰りに立ち寄れる書店があったら行きたいです。また、リモートワーク向けのカフェやセミナー・イベントが開催できるスペースも魅力的です。

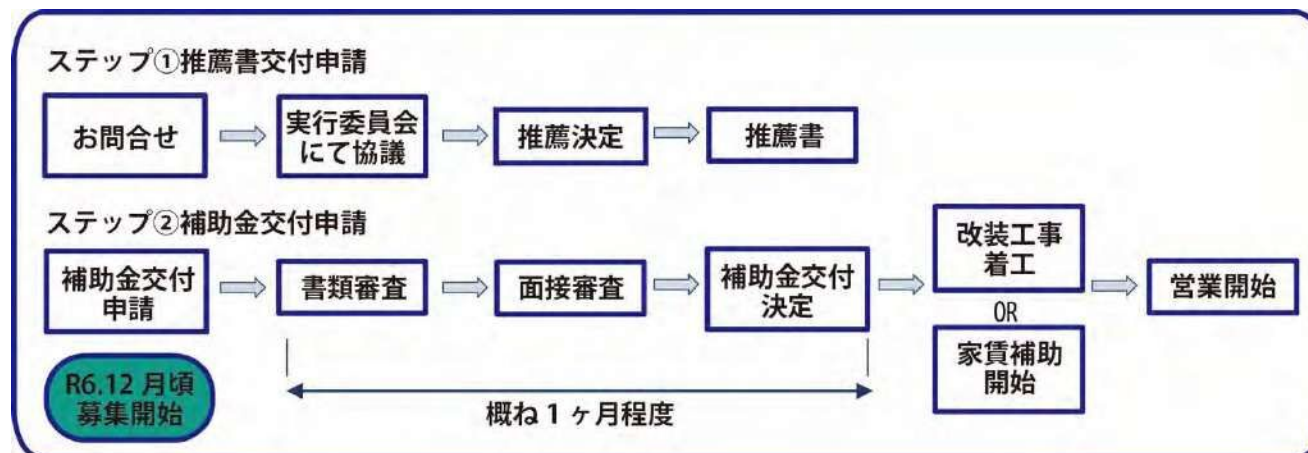
## 小倉都心部にある大規模空き店舗への出店を支援します！ 申請期限 2025年1月（予算に達し次第終了）

補助概要	選択する補助	補助内容
	賃借料補助の場合	賃借料（最大12か月分）の50%、限度額1,000万円
	改装費補助の場合	開業時の店舗改装費の50%、限度額1,000万円 <small>※開業から3年を経過するまでに事業を中止する場合は、経過年数に応じた補助金の返還が必要です。  <small>※内外装工事、設備工事、建物付属設備及び器具・備品が対象です。  <small>※補助事業で取得した設備・備品等の財産には処分制限があります。</small></small></small>

- 補助要件**
- ① 集客力・話題性のある業種及び事業を行うテナントとして、「テナントリレーリング実行委員会」が推薦するものであること。
  - ② 契約面積が50坪（165.2㎡）以上であること。
  - ③ 昼間の営業（午前11時～午後3時のうち3時間以上の営業）を行うこと。
  - ④ 小売業又はサービス業（飲食店を含む）等の営業を行うこと。

ただし、風営法による規制対象業種や社会通念上公序良俗に反する業種は対象となりません。

### スケジュール



お問い合わせは下記へ  
お願い致します

株式会社ミクニ  
ソリューション事業本部

法人営業課  
担当：吉高・森田

福岡県北九州市小倉北区  
紺屋町12-4

TEL : 093-541-0392

FAX : 093-531-3983

E-mail :

[n.morita@mknw.co.jp](mailto:n.morita@mknw.co.jp)



宅地建物取引業：国土交通大臣（9）第4032号  
 建設業：福岡県知事（般一5）第103553号  
 賃貸住宅管理業：国土交通大臣（2）002963号